

2014年理工A方式第1問

1 1枚の硬貨を7回投げるとき、表が続いて出る回数の最大値を X とする。たとえば、裏表表表裏表表であれば、 $X = 3$ である。

(1) $X = 5$ となる確率は $\frac{\boxed{1}}{\boxed{2} \ \boxed{3} \ \boxed{4}}$ である。

(2) $X = 4$ となる確率は $\frac{\boxed{5}}{\boxed{6} \ \boxed{7}}$ である。

(3) $X = 3$ となる確率は $\frac{\boxed{8} \ \boxed{9}}{\boxed{10} \ \boxed{11} \ \boxed{12}}$ である。